

あいち農産物生産流通レポート

平成20年1月号

情報サロン		
・平成19年度愛知県茶業振興大会について	-----	1
	(園芸農産課)	
地域トピックス		
・消費者の一層の安心を確保できる最新のにんじん等箱	-----	2
選別ラインが稼働	(西三河農林水産事務所)	
東日本情報		
・将来へ向けた花き認証制度	-----	3
	(東京事務所)	
西日本情報		
・ジャパンフラワーセレクション2007 - 2008 in かんさい	-----	5
フラワーショー2007に初出展しました。	(園芸農産課)	
フラワーページ		
・この頃 私の買わなきゃならない花、買いたい花	-----	7
	(PETIT ATELIER DE FLEUR 大脇典子)	
青 果		
・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場)	-----	8
・名古屋・東京市場における青果物の1月の見通し	-----	9
花 き		
・切花・鉢花の1月の見通し(県内市場)	-----	21
輸出入		
・主要農産物の輸出入実績(2007年10月)	-----	25
関連指数	-----	26

本書の内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所総務課物産情報グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6417

平成19年度愛知県茶業振興大会について

平成19年12月8日、豊田市の豊田市民文化会館で、平成19年度愛知県茶業振興大会を開催しました。

愛知県、豊田市及び愛知県茶業連合会は、この大会において、茶生産の技術向上や生産振興を図るため7月に開催した愛知県茶品評会で農林水産大臣賞を始めとする各賞を受賞された方々への表彰式を行いました。

当日は、天気にも恵まれ、約300名もの多くの方にご参加いただきました。

表彰式のほかに、お茶に関する様々な催しを行いましたのでご紹介します。



豊田大和幼稚園の鼓笛隊による演奏

大会式典のオープニングアトラクションとして、50人のかわいい鼓笛隊が一生懸命演奏してくれました。



茶関連機資材展

お茶の生産に必要な機械（茶葉を刈る機械 など）、資材（太陽の光をさえぎって、茶葉のおいしさを引き出すネット など）を展示しました。



ふるまい茶

とよた さゆうかい

豊田茶友会により豊田のお抹茶がふるまわれ、500名の方が抹茶特有の旨みを堪能しました。

品評会出品茶展示

今年の7月の愛知県茶品評会に出品された茶を展示しました。



とよた茶絵画コンクールの表彰式及び入賞作品の展示

豊田のお茶を多くの人に知ってもらうために、豊田市内の小学生を対象にお茶を題材とした絵画コンクールを開催し、表彰式と入賞作品の展示を行いました。

消費者の一層の安心を確保できる最新のにんじん等箱選別ラインが稼動

平成 19 年 11 月 30 日、碧南市の JA あいち中央碧南営農センターに、新たににんじん及びサラダたまねぎの箱選別ラインが完成しました。

このラインは、消費者から一層信頼される産地を目指して、生産者や出荷日時、生産ほ場を特定できるトレーサビリティシステムの機能に加え、異物混入を防ぐ金属探知機を備えており、強い農業づくり事業を活用して、総事業費 1 億 3,650 万円(国費 6,500 万円、市費 650 万円)で整備されました。

また、このラインの整備と合わせて、全ほ場の栽培履歴記帳の推進と併せ、出荷規格の簡素化や出荷段ボール箱の規格見直しなどのコスト削減ほか、生産部会組織の再編による産地競争力の強化により、より高品質で安全・安心な農産物の供給体制を整備しました。

この新しいラインは 12 月 5 日から稼動しており、にんじんは来年 3 月末までに 1 万トン、サラダたまねぎは 3 月末から 4 月までに 600 トンを出荷する計画としています。

これらハード・ソフト両面の取組みにより、産地の一層の振興が期待されています。

なお、にんじんやたまねぎの出荷量と作柄は、ともに平年並みを見込んでいます。



稼動状況



トレーサビリティに対応した出荷情報の印刷

将来へ向けた花き認証制度

地球の温暖化、異常気象など、環境破壊が原因とされることが地球規模で起こっており、産業界は、環境負荷の小さい生産・流通に取り組む姿勢を示している。このような状況のもと、花き業界においてもこうした生産・流通と、消費者へアピールする新たな認証制度MPSへの取り組みを始めている。そこで、今後の推進方向や小売の取り組み状況について、花き卸売会社に取材した内容を紹介する。

MPS...オランダ語で Milieu Programma Sierteelt (ミリュウ プログラム シールティルト)
「Milieu」は「環境」、「Programma」は「プログラム」、「Sierteelt」は「花き産業」

1 MPSの概略

オランダ発祥の花き業界認証システムで、日本語では「花き産業総合認証システム」と訳され、「環境に配慮した花きの生産」という意味も込められている。花きの生産・流通上の環境負荷の軽減や社会的責任のみならず、労働環境、鮮度・品質保証を加えた総合認証システムであり、運営はオランダのMPS財団が行っている。

世界で約4,000団体が認証をうけており、欧米、アフリカ、中米など、31か国が導入している。日本では、オランダのMPS財団から認証システムのライセンスを受けた有限責任中間法人フローラルマーケティング協会の設立したMPSフローラルマーケティング株式会社が認証参加の受付等を行っている。今年の3月末からMPS参加者認証の花の流通がスタートしている。

MPSには、大きく分けて生産者向けのものとは流通業者向けのものがあり、日本では、生産者向けのMPSのうち、「花き環境認証プログラム(以下MPS-ABCという。)」の導入が進みつつある。このプログラムは、農薬や肥料、電力等のエネルギーの使用量、水の使用状況、廃棄物の分別状況といった5つの環境負荷項目について1年間の記録を提出し、環境負荷に対する評価を受けるもので、これらの使用量を削減し、より環境への負荷の少ない方法を選択することにより、認証のランクが上がっていくシステムとなっている。

現在、日本ではMPS-ABCには、切花中心に27業者(団体)、うち愛知県では7業者が認証されており、多くは、バラ切花の生産者である。



MPS Japan メンバーシップロゴマーク
(日本花きであることの証明)



ABCロゴマーク
(環境に配慮した生産者認証)

区分	プログラム	内 容
花き生産 総合認証 プログラ ム	花き環境認証プログラム (MPS - ABC)	花きの生産過程において、農薬・肥料・エネルギー等の環境負荷項目を低減する認証プログラム。
	花き生産品質認証プログラム (MPS - Q)	花き生産において、鮮度保証、品質管理、顧客対応、トレーサビリティ等に対応する認証プログラム
	雇用・社会責任認証プログラム (MPS - SQ)	国際的な行動規範 (ICC) に則り、国内地方行政法に基づいて従業員の雇用・安全管理、社会責任等に対応する認証プログラム
	花き適正農業規範プログラム (MPS - GAP)	EUREPGAP (EU の小売業組合が定めた農産物に対する要求事項) に対応する認証プログラム
花き流通 総合認証 プログラ ム	花き流通トレーサビリティプログラム (Flolimark Trace Cert)	花きの流通過程の温度管理や取り扱い方法を含めた鮮度・品質の管理とトレーサビリティに対応する認証プログラム
	花き流通適正規範プログラム (Flolimark GTP)	トレーサビリティに加えて流通過程の環境への配慮や従業員の教育・安全・教育方針等の取り組みに対応する認証プログラム
	花き ISO (ISO 9001:2000)	品質管理と流通チェーン、文書管理、保管等に対応するプロセス認証プログラム

2 花き卸売会社の取り組み

「環境」に対する消費者の関心が高まっており、花き業界もMPSを、販売手法の一つとしてとらえ取り組みを始めており、花き卸売会社は、これを普及応援することとしている。

最近では、ダイエー、マルエツなど大手量販店からMPSの納品注文を受けている。



MPS 製品の展示 (JFI フェア)

3 小売店の状況

イオンなどは、MPS やフェアトレードのような認証のあるものに加え、トレーサビリティも求めている。また、青山フラワーマーケットはエコファーマー認証に関心を示しており、こういった認証制度を顧客に理解してもらうと、販売の際に、プラスの面をうまくPRすること有利販売につなげている。

ただし、切花は1本1本で販売することが多く、花束などにするときにはいろいろなものを組み合わせるため、生産者や産地の表示が難しいなどの問題点もある。

4 まとめ

認証制度が始まったばかりで、まだ消費者の認知度は低いので、花き業界全体で、制度のPRを行う必要がある。

ジャパンフラワーセレクション 2007-2008 in かんさいフラワーショー2007 に初出展しました

平成19年11月23日から25日まで、大阪市にある花博記念公園鶴見緑地内の水の館ホールで、かんさいフラワーショー2007 とジャパンフラワーセレクション 2007-2008 が開催されました。

これらに初出展した本県の概況を紹介します。

1 ジャパンフラワーセレクション 2007-2008 in かんさいフラワーショー2007 の概要

ジャパンフラワーセレクションは、「いい花の新基準」を合言葉に、平成18年4月から始まった日本における唯一の全国レベルの新品種のコテストです。国内の花き業界を代表する学識者、フラワーデザイナー、市場関係者などが公正な視点で専門的に審査し、花き業界が自信をもって生活者に推薦できる新品種を認定するものです。

今回切花部門と、鉢物部門の審査会がかんさいフラワーショー2007 の会場内で開催され、48点の新品種が出品されました。



ジャパンフラワーセレクション展示状況

なお、かんさいフラワーショーは、花の一大消費地であり、大規模な花き卸売市場を有する大阪府で毎年開催されている花きイベントで、関西の花き産地を一堂に会して品評会や産地の紹介パネル展示、著名人によるトークショー等のステージイベントがあり、3日間で約8,000人が来場しました。



かんさいフラワーショー全体の様子



かんさいフラワーショーのステージイベント

2 愛知県の出展状況

今回はジャパンフラワーセレクション 2007 - 2008 に輪ぎく「白粹」を出品し、品種を主体に愛知の花を紹介するブース出展をしました。

(1) ジャパンフラワーセレクション 2007 - 2008 で白粹が入賞

県は、切花部門に県と県花き温室園芸組合連合会との共同育成品種「白粹」を出品し、審査の結果、花が大きくバランスが良い草姿が評価され入賞しました。



展示状況

(2) 愛知県ブースの概要

「花の王国あいち」ブースとして2小間（間口2.7m × 奥行1.8m × 高さ2.0m）出展しました。

本県オリジナル品種である輪ぎく「白粹」の満開花のアレンジメントをブース中央に、「白粹」の染色花「カラーリングマム」を前面に展示しました。

白粹の満開花及び染色花に対する消費者及び市場関係者の関心は非常に高く、好評でした。

また、この他に本県育成のスプレーギク6品種を中心に愛知県内で生産される主要な花きを展示し、「花の王国あいち」をPRしました。

展示した主要な花き

切花：バラ、リシアンサス、アルストロメリア、ガーベラ、ピンポンマム

鉢物：シンビジウム、シクラメン、ポインセチア、アンズリウム、アイビーゼラニウム



出展ブースの様子



好評だった「白粹」の展示

この頃 私の買わなきゃならない花、買いたい花

社団法人日本フラワーデザイナー協会（NFD）に所属し、小さいながらもその公認校を持っている私には、今買わなきゃならない花があります。姫アスター、撫子咲きカーネーション、スプレーバラ、千日紅、マトリカリア、アルケミラモーリスなどの小さな主張の花、スカビオサ、ブルーレースフラワー、ニゲラ、スプレーカーネーション、コスモス、スプレー デルフィニューム、ラクスパー、ひまわり、ダリア、チューリップ、イングリッシュローズなどの中くらいの主張をする花、リキューソウ、ミュレンベキア、羽衣ジャスミン等のやさしい蔓もの、リリオベ、ベアグラスなどの動きのある葉 etc. これらの花は私の使いたい花というより買わなくてはならない花！です。



愛知県内には、NFD の会員は 2938 名います（2007 年 12 月 5 日現在）。その中で 1141 名が講師資格を持っています。その 1000 名以上の方たちがすべて講師活動をしているとはいえませんが、すくなくとも残りの 1800 名ほどの会員は自分の持っている資格より上の資格をめざして勉強していると思います。その昇級試験のために使われる花に上記の花が含まれています。すべてにおいてその花を使うわけではありませんがそれに似通った花を使います。その中で姫アスター、撫子咲きカーネーションはとても使い勝手もよく、日持ちのする丈夫な花で NFD の資格検定試験テキストの作品例に頻繁につかわれている花にもかかわらず、あまり花屋の店頭で見かけません。私が買わなくてはならない花！必要な花です。

私の中で、これらとは別な位置づけの花があります。若い人が結婚式の装花を作る時にその花のもつエレガントさ、艶やかさからイングリッシュローズを使いたいといひます。ブライダルの雑誌にはよくその花でつくられたブーケがあり、是非つくりたいと言うのです。本の中には色とりどりのイングリッシュローズがふんだんに使われているので、たいていの人には、年がら年中花屋さんの店頭にあるものだと考えています。でも私はどこの花屋さんへ買いに行けばいいのかわかりません。オールドローズ、イングリッシュローズはいつでも、どこでも簡単に買える花ではないのです。そのブーケを作るのは花探しが大変！！と説明しなくてはなりません。とても残念ですが私の近所にある花屋さんでは容易にみつけることができないからです。雑誌の威力はすごいもので掲載されていると、誰もが簡単に入手できると思いがちです。なんといっても使いたい花です。私自身も、以前からある立派な咲き方のバラの花よりも少し優しげに咲くイングリッシュローズに心惹かれます。なかなか買うことは難しいのでローズ色、黄色、臙脂色、くすんだオレンジ色のイングリッシュローズを庭に植えて楽しんでます。でも人に贈るにはとても足りないので購入できたらいいなと思います。

愛知産青果物の動向

青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内
 や や : ± 3 ~ 5 % 台
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

名古屋市中央卸売市場(品目:小松菜)

	入 荷 量 (t)	卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産	うち愛知産	
19年実績	242	154 (64%)	290	286 岐阜 (19%) 北海道 (14%)
20年見通し	220	-	300	-
入荷量及び卸売価格の概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等	
<p>急な冷え込みや雪などによる遅れが懸念されるものの、年末から年始にかけて需要がピークを迎えるため、1月上旬までは潤沢な入荷となり、中下旬も安定した入荷の見込み。 1月の入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込み。</p>			<p>消費者の安全性に対する意識が高まっており、また、耐病性の高い品種に対する要望も多いので意識してほしい。 販売促進のためには、まとまった量を計画的に出荷するなどにより、量販店で企画販売できる体制を整えるとよいのではないかと。</p>	

東京都中央卸売市場(品目:セルリー)

	入 荷 量 (t)	卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産	うち愛知産	
18年実績	814	162 (20%)	218	195 静岡 (56%) 福岡 (12%)
19年見通し	800	-	210	-
入荷量及び卸売価格の概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等	
<p>静岡が入荷の5割強を占め、愛知が2割とそれに続く。 露地からハウスへ切り替わってきているが、11月後半以降の冷え込みも、燃料高騰により加温には至っていない産地があるなど生育への影響が懸念される。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p>			<p>セルリーは小売では一本売りが定着し販促すれば販売高が上がるが主力ではない。業務筋への需要が主力となるが、現状では静岡産が安定的に入荷量多く顧客に繋がっている。 愛知産の品質に問題はないが入荷量が安定していないので販売が難しい。 今後は、適期収穫による品質保持は勿論、安定出荷にも努めて欲しい。</p>	

主要農林水産物の輸出入実績 (2007年)

1 輸入実績

品名	1 0 月						1 0 月 ま で の 累 計					
	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比
	トン	%	千円	%	円/kg	%	トン	%	千円	%	円/kg	%
野菜(生鮮・冷蔵)	46,702	71.4	8,195,405	86.6	175	121.3	535,034	74	64,327,974	79	120	107.9
トマト	363	44.2	117,735	42.7	325	96.6	3,574	78	1,169,104	75	327	95.8
たまねぎ	20,096	80.0	633,929	53.2	32	66.5	193,544	77	7,971,743	74	41	96.5
にんにく	1,895	105.5	225,867	90.5	119	85.8	18,782	84	2,441,745	94	130	112.3
ねぎ	4,663	80.0	577,954	121.9	124	152.5	40,534	69	3,734,335	70	92	100.8
ブロッコリー	3,328	65.7	733,321	81.4	220	123.9	36,940	81	6,605,954	83	179	102.4
キャベツ類	387	34.6	21,080	41.7	55	120.5	10,658	32	464,501	33	44	102.8
にんじん・かぶ	4,298	45.9	233,178	56.2	54	122.3	40,577	44	1,940,477	40	48	91.1
ごぼう	5,075	82.0	182,404	50.5	36	61.6	41,447	79	1,973,375	56	48	71.3
えんどう	146	331.6	44,563	352.9	305	106.4	3,297	47	812,206	68	246	146.3
アスパラガス	1,738	87.2	972,225	90.8	559	104.1	9,772	80	5,841,069	88	598	109.9
まつたけ	375	111.3	2,887,068	118.5	7,690	106.5	1,408	90	7,471,993	87	5,307	99.0
しいたけ	514	35.8	145,279	36.6	283	102.2	7,693	64	2,090,440	62	272	97.6
かぼちゃ	950	34.8	58,995	31.4	62	90.4	84,086	111	5,966,367	90	71	81.7
果実(生鮮・乾燥)	133,603	90.7	18,803,106	925.4	141	1019.7	1,523,259	97	199,791,245	102	131	117.7
バナナ	86,514	92.3	5,799,578	94.7	67	102.6	828,540	94	58,567,865	105	71	111.8
パイナップル	13,561	115.4	782,200	106.8	58	92.5	142,855	109	8,414,693	93	59	90.7
レモン	4,398	100.9	944,517	124.7	215	123.6	52,606	88	10,723,727	118	204	138.4
オレンジ	3,758	59.9	504,169	67.9	134	113.4	78,037	70	10,859,521	87	139	128.4
グレープフルーツ	1,098	39.8	131,282	36.7	120	92.3	188,111	134	18,158,329	105	97	81.9
メロン	1,776	68.5	180,437	70.9	102	103.5	21,706	74	2,749,129	87	127	117.7
ぶどう	324	97.0	96,901	100.8	299	103.9	6,359	82	1,180,109	81	186	99.6
キウイ	3,347	62.7	1,452,621	73.1	434	116.6	55,263	109	16,371,273	106	296	97.8
いちご	858	96.0	868,848	93.8	1,013	97.7	3,371	97	3,396,691	98	1,008	101.2
切花(生鮮・乾燥)	3,103	98.2	2,826,066	105.9	911	107.8	28,308	104	24,157,575	109	853	104.9
鳥獣肉類	140,703	114.5	66,904,442	113.9	476	99.4	1,382,871	101	656,660,777	106	475	104.8
牛肉(くず肉含む)	36,190	93.3	18,927,722	96.3	523	103.2	392,897	104	201,330,130	110	512	105.4
豚肉(くず肉含む)	63,534	112.8	33,601,545	112.5	529	99.7	632,801	105	336,262,212	106	531	100.4
鶏肉	33,664	161.8	8,623,990	221.6	256	136.9	286,797	91	63,888,020	95	223	104.9
水産物(生鮮・冷蔵・冷凍)	165,075	85.8	97,066,374	90.1	588	105.0	1,554,215	93	910,165,074	97	586	104.4
まぐろ類	20,359	82.3	15,485,847	80.1	761	97.3	195,669	84	173,253,759	93	885	110.7
さば・さんま・あじ・いわし	4,777	75.5	783,923	86.0	164	113.9	70,818	98	12,467,666	97	176	99.1

2 輸出実績

果実(生鮮・乾燥)	3,228	128.6	840,819	130.6	261	101.5	20,744	145	7,059,206	150	340	103.4
うんしゅうみかん	1,531	145.4	153,621	139.7	100	96.1	1,629	138	239,221	135	147	97.5
りんご	899	107.6	342,407	114.4	381	106.3	14,615	144	4,416,281	153	302	105.7
なし	172	109.7	80,307	123.7	468	112.8	1,939	154	854,901	175	441	114.0
野菜(生鮮・冷蔵・乾燥)	-	-	493,713	168.0	-	-	-	-	2,976,589	105	-	-
緑茶	158	85.3	305,724	92.7	1,935	108.6	1,332	102	2,663,202	105	1,999	102.8

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

関 連 指 数

項目		消費者物価指数				
		愛知県 平成17年=100				
年月		総合	生鮮野菜	生鮮果物	肉類	魚介類
		全 国	18年平均	100.3	105.8	104.0
19年 7月	100.1		100.4	103.5	102.3	102.1
8月	100.6		108.8	112.8	102.5	103.5
9月	100.6		110.3	115.7	103.3	102.6
10月	100.9		110.4	119.4	103.1	102.2
愛 知 県	18年平均	100.2	103.9	102.5	99.8	103.9
	19年 7月	100.4	98.5	106.3	100.8	103.2
	8月	100.8	108.3	114.1	100.3	102.8
	9月	100.9	107.6	120.2	101.8	102.3
	10月	101.0	108.3	116.7	100.6	102.5

項目		農業物価指数 (平成17年=100)				
		農産物総合	米	野菜	果実	畜産物
18年平均	18年平均	102.9	97.8	108.2	120.6	99.0
	19年 6月	90.2	96.4	92.4	95.4	99.4
	7月	93.7	96.1	99.7	114.7	100.6
	8月	97.4	95.6	100.6	121.8	100.4
	9月	99.9	94.0	107.6	102.3	101.2
10月	100.7	89.8	114.1	112.2	100.2	

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国…総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県…愛知県県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

名 古 屋 市 小 売 価 格 (円)														
年月	品目 単位	うるち	キ	は	ね	レ	ば	だ	に	た	き	ト	生	り
		米 (単一品種、 「コシカ 」以外)	ャ ベ ツ	く さ い	ね ぎ	レ タ ス	ば れ い し よ	だ い こ ん	に ん じ ん	た ま ね ぎ	き ゆ う り	ト マ ト	生 し い た け	り ん (ご ふ じ)
		5 kg	1 kg									100g	1kg	
17年平均		2,293	170	165	586	397	304	151	340	217	522	636	178	521
18年平均		2,256	174	184	606	426	278	161	359	217	538	630	193	502
19年 7月		2,226	179	154	609	353	253	150	308	184	496	543	200	623
8月		2,226	198	189	725	507	276	150	299	200	525	577	206	—
9月		2,251	146	211	684	442	260	158	290	210	527	639	217	—
10月		2,247	146	164	733	506	254	177	285	197	517	690	219	—
年月	品目 単位	み	グ	オ	い	バ	キ	緑	カ	き	バ	豚	牛	ま
		かん	レフ ル プ ツ	レ ン ジ	いち ご	バナ ナ	キ ウフ イル ツ	緑 (せ 茶 ん 茶)	カ ネシ ヨ ン	き く	バ ラ	豚 (ロ 肉 ス)	牛 (ロ 肉 ス)	ま ぐる
		1 kg	100g	1 kg	100g	1 本	100g	1 本	100g	1 本	100g	100g	100g	100g
17年平均		548	291	362	156	240	723	618	155	171	306	234	792	480
18年平均		546	354	404	153	245	686	609	159	168	312	233	793	497
19年 7月		—	343	525	—	261	708	627	154	158	301	221	757	505
8月		—	351	513	—	268	654	608	161	175	303	224	801	515
9月		1,200	342	475	—	246	677	608	158	183	315	220	798	501
10月		672	325	492	—	251	683	587	164	175	317	219	773	518

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



あいち農産物生産流通レポート 415
平成20年1月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6417